

目指せ！うるち玄米 1 等比率 90%以上！～JA 富山市米品質向上生産運動展開中～

コシヒカ리의出穂期は、平年より3日程遅くなっています。

- ① 生育ステージにあわせた水管理
- ② 病虫害防除の徹底
- ③ 適期刈取と適正な乾燥調製

により、高品質な JA 富山市米に仕上げましょう！

コシヒカ리의生育ステージ

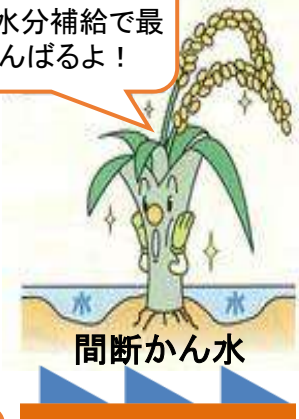
年度	田植時期	幼穂形成期	出穂期
R6	5月16日	7月13日	8月3日
R5	5月12日	7月9日	7月30日
平年	5月13日	7月10日	7月31日

※R6の出穂期は予想
※富山市農協管内コシヒカリ生育基礎ほ(7カ所)の値

1 生育ステージにあわせた水管理！

- (1) **出穂後 20 日間**は田面が露出しない程度の**湛水状態**を保ちましょう。
また、適宜、水の入れ替えも行いましょう。
- (2) 出穂 20 日後から **刈取りの 5～7 日前**までは「**間断かん水**」とし、
適正な土壌水分を維持しましょう。
- (3) **フェーン現象**が予想される場合は、**事前に「入水」**しましょう。

刈取り 5～7 日前まで
こまめな水分補給で最
後までがんばるよ！



成熟期

【出穂後の適正な水管理のイメージ】

出穂期

出穂後20日間
田面を露出させない
(適宜、水を入れ替え)

3 cm 程度の湛水状態

天気まかせの水管理は、「白未熟粒」や
「胴割米」の発生を助長します！

間断かん水

収穫の
5～7日前
落水

2 基本防除の徹底！

管内で実施した早生穂揃期ほ場の斑点米カメムシ密度調査(7/18)では、**確認地点率 100%、1 地点あたりすくい取り頭数 7.3 頭(平年:3.5 頭)**と多く確認されました。
斑点米の発生防止のため、ほ場ごとに**出穂状況を確認し、適期防除を確実に行いましょう。**



アヒゲホミドリカミガ
●体長 5～6 mm



アサジカミガ
●体長 5～7 mm



水田内にノビエやホタルイ
等が多発していると、登熟期
後半まで継続してカメムシ
が田に侵入します。
斑点米の発生を抑えるため、
除草を徹底してください。

表 粉剤防除体系の場合

防除時期の目安			使用薬剤名及び散布量	対象病虫害
中生(コシヒカリ) (8/3 出穂の場合)	1 回目 穂揃期	8/6～8/8	1 回目 ラブサイドキラップ粉剤 DL 4 kg/10a	いもち病 ウンカ・カメムシ類
	2 回目 傾穂期	8/13～8/15		
晩生(てんこもり) (8/5 出穂の場合)	1 回目 穂揃期	8/8～8/10	2 回目 スタークル粉剤 DL 3 kg/10a (収穫 7 日前まで)	ウンカ・カメムシ類
	2 回目 傾穂期	8/15～8/17		

※穂揃期と傾穂期の**防除間隔の目安は 7 日間**です。間隔が 10 日以上になると防除効果が劣ります。
※防除の際は農薬の使用基準等を厳守し、**周辺の作物に飛散しないよう十分注意**しましょう。

3 適期内収穫で胴割米発生防止！

- (1) 籾の黄化状況を必ず確認し、籾黄化率 85%（高温年の場合は 80%）から刈り始め、適期内に収穫を終えましょう。
- (2) 枯れ上がりの早いほ場から収穫を始め、刈遅れによる胴割米の発生を防ぎましょう。

「てんたかく」の刈取始期の目安

籾黄化率 85%～（出穂後 35 日頃～）

「コシヒカリ」の刈取始期の目安

籾黄化率 85%～（出穂後 40 日頃～）

※刈取適期表示札を参考にしてください

嫌われる
胴割米を
絶対出さない！

胴割米
精米すると砕けるため、米卸業者からは、軽微な胴割れも防ぐことが求められています！



クサネム



クサネムの種子

【刈取作業の留意点】

- クサネムの種子は、調製作業で除去するのは困難です。刈取前に必ず抜き取ってください。
- 畦畔沿いに褐変籾が見られる場合は、畔まわりの刈取調製を別扱いとし、着色米の混入を防ぎましょう。
- 刈取り後は、ヤケ米防止のため、4 時間以内に籾を乾燥機に張込み、送風してください。

4 適正な乾燥・調製で品質向上！

【乾燥作業の留意点】

- ① 張込み直後は籾水分のバラツキが大きいので、2～3 時間は通風乾燥を行いましょう。
- ② 機種に指定されている温度設定と張り込み量を守り、ゆっくり乾燥しましょう。
- ③ 青米の混入程度を確認し、下表を参考に乾燥機の停止水分を設定しましょう。
- ④ 玄米水分が 17% を切ったら、手動の水分計で測定し、過乾燥に注意しましょう。

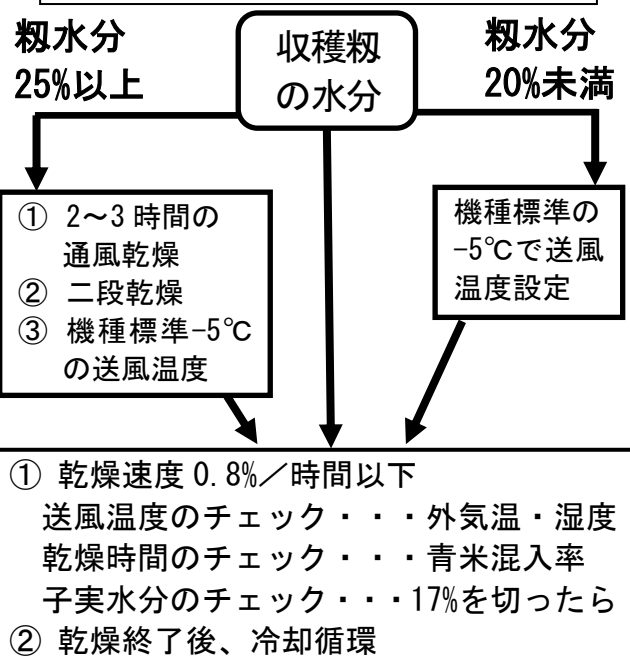
表 乾燥機の停止水分判定の目安

100粒中の青米数	乾燥機の設定停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0～5粒	15.0～15.5%	乾く
6～10粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	もどる

【調製作業の留意点】

- ① 劣化したゴムロールは新品と交換しましょう。
- ② 籾摺りは、乾燥後 2～3 日おいて玄米水分が均一になってから行い、碎米・肌ずれ米の発生を防ぎましょう。
- ③ 選別は 1.9 mm の篩目を使用するとともに、適正な流量を守りくず米の完全除去に努めましょう。

胴割米を防ぐためのフロー



収穫・乾燥調製機械の点検・整備は早め・確実に！



児童・高齢者への
危険箇所の声かけ！

慣れた道でも
暗いところは注意！

身近な水路でも
十分な安全確認を！



農業用水路への転落事故に注意しましょう